

令和元年11月6日
(独) 家畜改良センター岩手牧場

令和元年度 飼料生産技術現地研修会を開催します

輸入粗飼料が世界的な天候不順及び国際状況に影響されるなか、畜産経営の改善や安心・安全な食品を生産するために自給飼料を見直し最大限に活用することが課題となっています。

そこでこの度、岩手牧場では、「品種特性を生かした飼料生産」をテーマに下記のとおり研修会を開催いたします。

記

1. 開催日 令和元年11月8日(金) 13:00 ~ 16:00
2. 開催場所 (独) 家畜改良センター岩手牧場 会議室および飼料圃場
3. 内容
 - 1) 室内講習
 - ①東北向け優良品種「きみまる」とその特性
～ 赤カビ発生程度の低い飼料用トウモロコシ ～
農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター
作物開発研究領域 飼料作物育種グループ 主任研究員 黄川田 智洋 氏
 - ②耐雪性・早生イタリアンライグラス クワトロTK5について
～ 特性を生かした寒冷地での二毛作 ～
農業・食品産業技術総合研究機構 東北農業研究センター
畜産飼料作研究領域 主任研究員 久保田 明人 氏
 - ③事例報告：優良品種の実証展示ほ設置について
(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課
 - ④情報提供：飼料作物優良品種の紹介
(一社) 日本草地畜産種子協会
 - 2) 現地研修・意見交換
4. 参集範囲
生産者、関係指導機関、試験研究機関、関係団体、飼料生産受託組織 等
5. 主催
(独) 家畜改良センター岩手牧場
(一社) 日本草地畜産種子協会

【問合せ先】

〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口72-21

(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 阿閉(あつじ)

TEL: 019-641-2130 FAX: 019-641-4725

URL: <http://www.nlbc.go.jp/iwate/index.html>

「日本の食卓 改良と技術で守ります」 ～小さなタネから大きな牛まで～

取材を希望される場合は、事前に上記問合せ先にご連絡をお願いします。